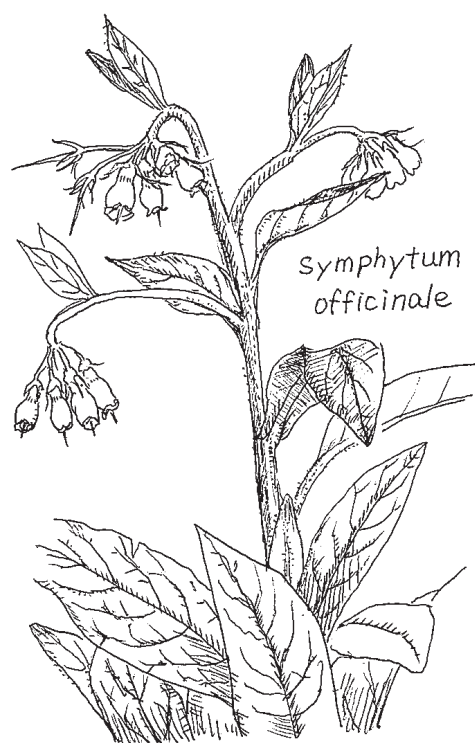


今月の便り

コンフリー

コンフリーはヒレハリソウ（鰭玻璃草）の名があてられることもあります。国内で見かけるもののほとんどが、ヒレハリソウそのものではなく、ヒレハリソウとオオハリソウの交雑種とされています。ヒレハリソウの名は葉柄の基部から茎にかけてヒレ状の翼（よく）が形成されることに由来します。ヨーロッパでは古くから薬草として利用されてきた植物で、18世紀後半にイギリスで牧草として栽培を始められ、その後、世界各地に広まりました。日本へは明治中期に渡来し、食用並びに家畜の飼料として普及しました。1970年代には健康野菜としてブームが起こり、たくさん栽培されましたが2004年、コンフリーを食べて肝障害が生じたとの事例が海外から報告され食品としての販売が禁止されています。当時栽培されていた名残が一部空き地などに生き残っています。葉はとて大きく深緑色をしていて茎や葉には硬い毛が多く、素手でさわると刺さることもあります。初夏から秋にかけて、茎の先に長さ2cmほどの細長い釣鐘のような形の花を咲かせま

す。花色は紫色が多いのですが、白やピンク、水色など多彩です。またコンフリーは有機肥料として利用されていて液肥を作ったり堆肥に利用したりもできます。（いとう）



観葉植物について

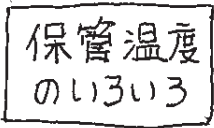
相談コーナーには室内に取り入れた植物についての問い合わせでは、水の管理、肥料の管理、カイガラムシ、葉先が黒くなる、など質問が寄せられます。鉢植えは、品種毎に環境があう場所を選びます。エアコンや暖房器具の風が直接当たると、葉が極端に乾燥してしまうため避けてください。風通しの悪い環境では、病害虫の原因になりやすいので注意が必要です。置き場所では直射日光が好きなのか？カーテン越しの光が良いのか？植物ごとに違いがあります。水やりについては、表土が乾いてきたら水遣りのタイミングですが、寒さが厳しくなると根から吸収も時間がかかるので水やり頻度は変わります。肥料については、気温の低下とともに生育

が緩やかになるので、あまり必要とはされませんが、葉の色などを見て通常より少なめで管理してください。土の中から虫の卵が孵り蔓延しないように、処理されていない鉢にはオルトランなど殺虫剤も場合によっては必要になります。室内に観葉植物があるとお手入れも日課となり、緑の葉が優しくお部屋の環境に馴染み気分もゆっくり春まで楽しんで過ごせますね。

(たかはし)

保管温度

12月になると寒冷地の岩見沢は平均気温がマイナス温度になります。秋に収穫した野菜や庭に植えていた耐寒性のない植物は家の中で管理していることでしょう。保管について本やSNSや口コミで調べてみると、例えばダリアの球根一つにもいろいろな方法が出てきます。何を選ぶのかはどうぞ自宅で使いやすいもので自宅の環境で出来そうな方法を選んでみてください。要するに、保管適温を守ることと、乾燥させないこと、この二つが合っていれば冬は越せるし野菜は長持ちして旨味もでます。寒すぎると黒ずんで味が落ちたりします。主な野菜と球根や種子の保管温度は下の通りです。(きのした)

		 じゃがいも 5～7℃	 かぼちゃ 10℃前後	 さつまいも 13～15℃	 だいこん 10～15℃
 ダリアの球根 5～7℃	 にんじん 0～5℃	 こぼろ 0℃前後	 各種タネ 5～15℃	 カラー 5℃以下にしない	 カンナ 5～10℃

お知らせ

【年末年始休館のお知らせ】

室内公園「色彩館」は12月30日から1月3日まで休館いたします。
ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【PIZZERIA Lucci 営業日変更のお知らせ】

12月から3月末までの期間、土日祝のみの営業になります。
2025年営業最終日は12月21日 2026年営業は1月10日からになります。
営業時間 11:30～15:00 (L.O 14:30)

ひとつき ひとバラ



文：堀内琴水
(いわみざわ公園バラ園)



第百三十二回

ハイブリットティ

ティップントップ

Tip'n Top

作出国：ドイツ

作出者：Kordes

作出年：2015 年

ハーディネスゾーン：不明

四季咲き

交雑：不明

つい最近まで暑かったかと思えば、あっという間に気温が下がりました。年々秋が短くなっていて、紅葉を見に行こうにもなかなかタイミングが合わず出勤途中にある花壇のコキアで秋を楽しんでおりました。街路樹も落葉し、雪もちらちらと降り始め、あたりはすっかり冬景色ですね。本日で紹介するバラは「ティップントップ」です。花色は少し茶色がかったオレンジで秋の情景に合い、尚且つ暖かみも感じる色合いです。名前はオレンジジュースを使用したカクテルに由来しています。「ティップントップ」は 2015 年にドイツのコルデス社で作出されたハイブリットティで、丸弁の中大輪、ロゼット咲きで、ふんわりボリュームな見た目をしています。樹高は 150 ～ 180 cm、直立タイプのシュラブ樹形。本州ではフェンスなどに這わせて、つるバラの様に仕立てることもできます。北海道でも大きく育つため、お庭に植える際は手前に背丈の低い宿根草などを植え、株元を隠すとよいと思います。半日陰でも育てることはできますが、日当たりと風通しの良い所に植えるのが最適です。葉は下に向かって垂れ下がる見た目が特徴的で、照葉なので緑の

葉っぱに鮮やかさが増しとても美しく、加えて耐病性にも優れています。化学農薬を使用していない当園でもうどんこ病や黒点病などの病気に目立ってかかることもなく、秋でも株にしっかり葉が残っていました。しかし、そんな優秀な「ティップントップ」ですが、年々増加し続けるカミキリムシの被害に遭い、大きく育った株が根元から折れてしまう悲しい出来事が起きました。いかに優れた品種でもカミキリムシの幼虫であるテッポウムシの侵入を許してしまえばあっけなく株をダメにしてしまいます。当園で行っている対策は園内を見回り、成虫をひたすら捕殺していくことです。又バラの株元におがくずがある場合、すでにテッポウムシが侵入している証拠ですので、おがくずが出ている穴を探しだし、その穴に専用ノズル付きの殺虫剤を注入するか、穴に針金を入れ、直接幼虫を退治するなどの対策を行うのが効果的です。カミキリムシはバラだけでなく、ヤナギやシラカバなどといった広葉樹や樹勢が弱った木を好む傾向があります。お家のバラが弱っていたり、近くに広葉樹が植わっている場合は特に注意が必要です。

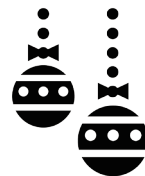
クリスマスオカリナコンサート



12月7日(日) 14:00～

場所：室内公園「色彩館」 大温室

演奏者 斉藤 かすみ さん



今月の市民園芸講座のご案内



- 12月27日(土) ①10:00～12:00 新春を迎える華やかアレンジメント
②13:00～15:00

材料費：3,500 円 各定員：20 名 講師：秋元 千秋 さん

※材料準備の都合上、**キャンセル**は講座開催日 7 日前 **20 日午前中まで**になります。以降のキャンセルにつきましては、材料費がかかりますのでご注意ください。

※お申し込みは講座開催月の 1 日 9:00～電話で受付しております。

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。

電話 :0126-25-6111 ホームページ :<https://iwamizawa-park.com/>

※資料ご用意の都合上、なるべく事前のお申し込みをお願いいたします。

連絡なしの欠席・遅刻はお申込みをしたい方のご迷惑となりますのでご遠慮ください。

※材料費のかかる講座は、講師の準備等の都合上、開催日 3～4 日位前までにお申し込みをお願いいたします。

※換気の為、扉・窓等を開放いたします。悪天の際は暖かい格好でお越しください。